

第62回磐梯山開き



山頂から望む吾妻地区方面の景色

第62回磐梯山開き

猪苗代、磐梯、北塩原の3町村にまたがる秀峰・磐梯山の山開きは5月26日に行われました。当日は好天に恵まれ、県内外から約4500人の登山者が猪苗代、翁島、渋谷、川上、八方台、裏磐梯の6カ所の登山口から山頂を目指しました。

猪苗代登山口では、関係者や登山者らが参加して安全祈願式典が執り行われ、八幡神社の鈴木重隆宮司が祝詞を奏上し、前後公町長らが玉串をささげ、シーズン中の無事故を祈りました。

山頂手前の弘法清水では青空郵便局が開局し、先着千組に記念はがきが配布されました。登山者は、登山の感想などをつづったはがきを臨時ポストに投函しました。また、猪苗代観光協会では「こだましようよ自然に想うメッセージ」を開催し、自然環境保護を訴えるメッセージを募りました。

今回が4回目の磐梯山登山という猪苗代小学校4年生の渡部歩人さんは「1年生の時から毎年磐梯山に登っています。登山はとても楽しいです。山頂から見える景色を作文に書こうと思います」と話しました。



1_残雪を踏みしめ山頂を目指す登山者 2_弘法清水に開局された青空郵便局の臨時ポストにはがきを投函する登山者 3_「登山はとても楽しいです」と話す渡部歩人さん 4_弘法清水手前の登山道脇に咲く高山植物のミヤマキンバイ 5_安全祈願式典でシーズン中の無事故を祈り玉串をささげる前後町長 6_今回が2回目の磐梯山登山という栃木県日光市の佐藤勝さん(左)は「趣味でいろいろな山に登っていますが、磐梯山はきれいな山です。次は冬山登山にも挑戦したいです」と話した

